

事前に提出いただいた委員からの御意見等

平成30年10月3日

鎌倉女子大学 教授、東京大学 客員教授 山本 清

国税庁の実績評価については近年定量化・客観性の向上に取り組まれ成果が上がっていると評価します。

ただし、本年の評価では逆に業績指標がすべて目標を達成していても評価がSでないものも見られます。総合的な説明を聞きますと納得できる点もありますが、この報告書で一般国民・納税者が理解できる工夫が必要と思います。

とりわけ、守秘義務で漏洩事例と個人情報の不適切取扱いの評価の理由と参考情報として件数程度は報告すべきと思います。毎年度一定数発生するのは個人情報では郵便事故などでやむを得ないかもしれませんが、漏洩事例はリスク管理・納税への信頼確保の点で原因究明と対策が必要と思います。

以 上